

楽しい気分がすすてきな絵になる

2月28日(土)～3月21日(日)までの23日間、郷土資料館で催された「MUSEUM」に行きたい!には、約5千人の人々が足を運び、県内の名品を鑑賞しました。



▲描くことを楽しむ絵画です

3月7日(日)には「絵を楽しむ一日」と題して、訪れた56人の人々が、県立美術館学芸員の服部正氏の解説のもと、一つ一つの作品に見入っていました。また、同日「子どものためのワークショップ」も開催され、19人の子どもたちが解説を聞きながら作品を鑑賞し、その後自分の思いを描くワークショップに参加しました。服部氏は「見たとおりを描く絵ばかりではなく、思うままに線や色を重ねていく絵もあるんだよ」とアドバイスをして、皿の中にたっぷりと絵の具を搾り出しました。子どもたちは手や割り箸を使って思うままに描く作業の中で、絵の具の感触を楽しみながら大胆で個性的な絵を次々と描き上げていました。

親子でワクワク吹きガラス体験

加古郡リサイクルプラザにある「加古ちゃんのガラス工房」では、吹きガラスの体験ができます。3月25日(木)～28日(日)に春休み親子吹きガラス体験が実施されました。参加した親子は工房で赤々と炎を上げる炉の前で真剣な顔で、コップや皿、ペーパーウェイトを作り上げました。



▲回し続けて形をつくる

一言も話さず作業をしていた参加者の男子児童は「むずかしくはなかったけど、緊張した。でも、うまくできてうれしい」とほっとした表情で元気に答えてくれました。

気持ちよく歩こう ～はりま健康プラン～

3月10日(水)から毎週水曜日、4回にわたって「ウォーキング教室」が中央公民館とその周辺で行われ、延べ82人の参加がありました。



▲適度な速度が気持ちいい

防火啓発パレードが巡回

3月7日(日)、春の全国火災予防運動の一環として「防火啓発パレード」が行われました。

播磨町役場前に55人の播磨町消防団員と消防車、加古川市東消防署播磨分署の消防車と救急車が整然と並びました。

「その油断 火から炎へ 災いへの標語とともに、防火を訴え、19台の消防車の列に助役も加わって、パレードの列は町内を約2時間かけて巡回しました。



▲火災のない町を願ってパレード

元気にプレイボール!～シニアソフトボールチーム～

レポーター 米谷 美代子さん



▲プレイする楽しさに仲間がふえる

60歳以上のメンバーで結成されている播磨シニアソフトボールチーム。平均年齢およそ67歳、最長老は74歳だそうです。毎週、月・木曜日の午前中、住友精化のグラウンドで元気に白球を打ち、追う、とプレーされ、たまのミスにも明るい笑い声が飛び交います。

平成7年に発足され、口コミなどで輪が広がり、加古川、明石などからも仲間が集まりました。現在は、30人程が参加されています。年に何回か泊で日生、淡路などへ遠征に行かれ、親睦を図り楽しい交流が続いているそうです。

このように、活動できるのも住友精化のお陰と聞きました。無料でグラウンドを使わせてくれて、ネット張り、草抜きも会社がしてくれます。チームの皆さんは、そのお礼にと、使用した後はゴミ拾いをして持ち帰るそうです。住友精化の地元住民に対する温かい心遣いに感謝されています。

地域みんなで子育てを

レポーター 門倉 敏子さん



▲音と拍手と歌声と...

「親子で遊ぼう」サークルは、今年で活動4年目を迎えます。気軽に集まって仲間作りをしたり、子育ての悩みを相談したり、情報を交換したりしています。また、県の「まちの子育てひろば」の支援も受けています。これは、県が推進している支援事業の一つで体験活動の指導や専門家の子育て相談活動、また情報の提供を行っています。

3月26日(金)には、「動く・こどもの館」から体験活動指導員が派遣され、歌やゲーム遊び、パネルシアターなどを楽しみました。人形劇など盛りだくさんのメニューに子どもたちの声が、いつもより大きく響き、とても楽しそうでした。

また、播磨町でも「町の子育てひろば」を開設しています。子育てについてお互いに情報交換をし、地域全体で明るく楽しい子育てが出来るようお手伝いしています。



このコーナーに登場して下さる「人、仲間たち」をご紹介ください。自薦・他薦は問いません。企画調整課

始められたきっかけは?

パレットクラブは、幼児期の豊かな感性の芽を育てるために、絵を描く・色紙を切る・粘土を使うなどいろいろな素材に触れながら、造形活動をしています。子どもたちが、自分で考えて製作する楽しさを見つけてくれたらいいなと思って始めました。

どんなグループ構成ですか?

幼稚園の年中、年長の子どもたち合わせて45人です。

パレットクラブ

代表者 河村 知里さん



▲楽しく製作活動をしています

活動の内容は?

月2回、水曜日の午後中央公民館の実習室に集まって、絵を描いたり、粘土工作や版画の製作など、音楽を取り入れながら活動しています。

グループのモットーは?

いろいろな素材に触れて「描くこと」「つくること」を楽しんで欲しいです。

ユニークなエピソードがあれば教えてください。

夏の活動のひとつに「ポディーペインティング」をしました。4歳の白い紙いっぱいに、手や足、顔にも絵の具をつけて体中で描く楽しさを体験しました。

企画調整課 広報係 ☎0794(35)0356